



KONICA MINOLTA

News Release

CDPより最高評価の「気候変動Aリスト企業」に選定

2025年12月23日

コニカミノルタ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：大幸 利充、以下 コニカミノルタ）は、国際的な環境非営利団体であるCDPによる2025年度調査において、最高評価となる「気候変動Aリスト企業」に選定されました。コニカミノルタが最高評価を獲得するのは今回で9回目となります。

CDPは、企業や自治体の環境情報開示のための世界的なシステムを運営する非営利団体です。2025年度は、127兆米ドルを超える資産を持つ640以上の金融機関の要請により、世界の時価総額の3分の2に相当する、24,800社を超える企業がCDPを通じて環境情報を開示しました。また、TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）に準拠した世界最大の環境データベースを有し、投資や調達の意思決定に広く活用されています。

【「気候変動Aリスト」について】

「気候変動Aリスト」とは、気候変動対策において、目標設定、取り組み、情報開示の点で世界を先導していると評価された企業に与えられるものです。



【2050年「ネットゼロ」に向けて】

コニカミノルタは、事業を通じて「気候変動への対応」「有限な資源の有効利用」などの5つのマテリアリティ(重要課題)に取り組む中、2050年に製品ライフサイクルにおけるCO₂排出量（スコープ1,2,3）の「ネットゼロ」を目指しています。また、自社のコア技術をAI活用と事業領域をまたぐ技術融合によって“進化したコア技術群”として強化しています。これによりワークフロー やサプライチェーン変革を通じて、顧客企業や社会におけるエネルギー使用量およびCO₂排出量の削減に対する貢献度を一層高めていきます。

コニカミノルタは、今後も脱炭素社会の実現に貢献し、事業の創出・成長を両立させていきます。

<https://cdp.net/en> (英語サイト)

----- 報道関係お問い合わせ先 -----

コニカミノルタ株式会社 広報部
担当：西上 070-2186-6872 / 伊藤 070-3879-4706